

経営組織論		講義	教授 大澤 秀一	
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの選択必修科目	科目ナンバリング	11310204	

### 1. 授業のねらい・概要

経営組織論は、会社の効率的な運営と目標達成のために必要な理論と手法を研究する学問です。経営組織論を理解すれば、会社のみならず、自治体、スポーツチーム、NPO法人などの組織に応用することができます。組織の構造や文化、組織間関係、個人の役割、分業化、権限と責任の一致、定型・非定型業務の区別、命令統一性、リーダーシップ、意思決定、モチベーションなどについて学びます。

### 2. 授業の進め方

授業は講義形態で行い、概ね以下の内容に沿って進めます。

### 3. 授業計画

1. 授業の概要説明	9. 人的資源管理（人事、雇用、報酬、育成）
2. 経営組織の基本概念	10. 会社の機関設計（コーポレートガバナンス）
3. 経営組織のデザイン	11. ケーススタディ（1）大企業
4. 分業と生産性	12. ケーススタディ（2）中堅企業
5. 組織の成長モデル	13. ケーススタディ（3）中小企業
6. 組織のリーダーシップとモチベーション	14. ケーススタディ（4）スタートアップ
7. 組織カルチャーと組織変革	15. 総括
8. 組織内・組織間コミュニケーション	

### 4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

各授業の最初に前回授業の振り返りと、最後に次回授業の予習ポイントを説明します。自分で2，3の論点を考え、毎回2時間程度の時間をかけて納得できるまで予習・復習してください。

### 5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

定期試験実施の際、出題の意図と解答のポイントを試験終了直後に説明します。

### 6. 授業における学修の到達目標

経営組織論の基本的な概念を習得することが目標です。自分の身近な組織に応用できる実践的な力を習得することも期待します。

### 7. 成績評価の方法・基準

授業への取組姿勢(50%)と定期試験の結果(50%)によって評価します。

### 8. テキスト・参考文献

テキストは使用しません。必要に応じて参考文献などを適宜紹介します。

### 9. 受講上の留意事項

初回の授業で説明します。授業への主体的な参加を期待します。疑問や不明な点については、遠慮なく質問して授業

中か授業直後には理解し、持ち越さないようにしましょう。

**10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無**

該当する。本授業は、シンクタンクや金融機関における実務経験を活かして指導します。

**11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連**

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。